

センスで勝負!

ドレスアップ&チューニング

オーディオ&モニター編

ミニはオーディオに関しては難しさがあるクルマだ。まず基本的に空いてるスペースがないし、R56系にいたってはパネル一体式になってしまっているのだ。もちろん、今やそんな難題をクリアするキットもあるけれど、ひと筋縄ではいかないのは変わらない。オーディオをガッツリとやるなら、ある程度の覚悟と気合が必要になるかもしれない。

ファンなミニには極上のサウンドがあってほしい



高音部を担当するツイーター。フロントスピーカーと一緒に化した「コアキシャル式」も存在する。

左右のフロントスピーカーの真ん中に設置するセンタースピーカー。ダッシュに埋め込むのが一般的。

低音を鳴らすサブウーファー。容量を計算した路に埋め込んだのがウーファーBOXだ。

CD、ラジオを制御するヘッドユニット。R56はパネル一体式なので、写真はワンオフ製作例。

第一歩を踏み出すことが重要だ。そうして、まず間違いない。二つによつて、「それならオーディオ専門店に行つたほうが良いね」とアドバイスしてくれる専門店でなくとも、ミニ専門店で良い。二つによつて、「それならオーディオ専門店に行つたほうが良いね」とアドバイスしてくれる専門店でなくとも、ミニ専門店で良い。

しかし、ミニは究極の趣味グロマである。実用性もあり……。どうせなら快適な音の環境を手に入れた方が、そのためには専門店に相談すべき。オーディオの専門店でなくとも、ミニ専門店で良い。二つによつて、「それならオーディオ専門店に行つたほうが良いね」とアドバイスしてくれる専門店でなくとも、ミニ専門店で良い。

上写真のクルマのように、大胆に作り込む場合にはじつはそう必要だが。モニターやスピーカーのインストールはじめ、位置を自由に変更できるから。だが、純正プラスαというレベルでどうなるか。まずヘッドユニットやモニター装着から苦労する。専用のパネルキットを使えば問題も解決するが……。

だからミニでオーディオのバージョンアップを図る場合、どこまでやるかを決めておく必要がある。

ある程度いく。か「プラスα程度」か。後者なら、純正のカタチを残したまま、デフドニングやスピーカー交換だけというプランになるかもしれない。「iPadが聴けて、それでもう少し音質が」という場合もコチラの路線でOK。ただし、インダッシュモニターをつけ、上級ナビ&オーディオシステムを構築するなら、専門家に委ねる必要がある。キットもののパネルを使うにせよ、使い慣れているプロに任せたほうが安心だからだ。

メニュー自体はたくさんあるけれど……

SOUWA CORPORATION トレードインスピーカー

TEL: 052-321-0007

SOUWAオリジナル プレミアムスピーカーシステム
プレミアムモデル [carrozzeria] 価格: 10万2900円



SOUWAオリジナル 2WAYスピーカーシステム
R56用 [ALPINE] 価格: 5万8800円



音にこだわった

ミニ専用スピーカーキット

専用品ならフィットインもバッチリ!

手軽に音質向上が図れるトレードインスピーカーだけど、どうせならミニ専用で設計されたキットで、こだわりの音を手に入れたい。ツイーターを埋め込んだピラーパネルをセットにした製品もあり、コレがあればワンオフ加工というハードなメニューでなくとも高音質が手に入る。しかも、価格設定がリーズナブルなのもうれしい。